

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	認知症の理解 I		合計時間数	10
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケアの取組の経過を踏まえ、今日的な認知症のケアの理念を理解している。 ・認知症による生活上の障害、心理 行動の特徴を理解している。 ・認知症の人やその家族に対する関わり方の基本を理解している。 			
教育に含むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケアの理念 ・認知症による生活障害、心理・行動の特徴 ・認知症の人とのかかわり・支援の基本 			
科目の細目名	授業時間数	講義内容		
認知症ケアの理念と視点	2	<ol style="list-style-type: none"> 1. 認知症ケアの理念 <ol style="list-style-type: none"> ①その人を中心としたケア ②その人らしくあり続けるための支援を実現する 2. 認知症ケアの視点 <ol style="list-style-type: none"> ①問題視するのではなく、人として接する ②できないことではなく、できることをみて支援する 		

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	認知症の理解 I		合計時間数	10
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケアの取組の経過を踏まえ、今日的な認知症のケアの理念を理解している。 ・認知症による生活上の障害、心理 行動の特徴を理解している。 ・認知症の人やその家族に対する関わり方の基本を理解している。 			
教育に含むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケアの理念 ・認知症による生活障害、心理・行動の特徴 ・認知症の人とのかかわり・支援の基本 			
科目の細目名	授業時間数	講義内容		
認知症による生活障害、心理・行動の特徴	4	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「人」と「生活」の理解 <ol style="list-style-type: none"> ①「人」の理解 ②「生活」の理解 2. 認知症ケアはなぜ「人」と「生活」に焦点をあてる必要があるのか <ol style="list-style-type: none"> ①認知機能の生涯が生活に及ぼす影響 ②生活とは、残された能力を活かすこと 3. 認知症の中核症状 <ol style="list-style-type: none"> ①中核症状の理解 ②代表的な中核症状 4. 認知症の行動・心理症状(BPSD) <ol style="list-style-type: none"> ①BPSDのなかの心理(精神)症状 ②BPSDのなかの行動症状 5. 意識障害の理解 <ol style="list-style-type: none"> ①認知症と意識障害 ②せん妄 		

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	認知症の理解 I	合計時間数	10
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケアの取組の経過を踏まえ、今日的な認知症のケアの理念を理解している。 ・認知症による生活上の障害、心理 行動の特徴を理解している。 ・認知症の人やその家族に対する関わり方の基本を理解している。 		
教育に含むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケアの理念 ・認知症による生活障害、心理・行動の特徴 ・認知症の人とのかかわり・支援の基本 		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
認知症の人とのかかわり・支援の基本	4	<ol style="list-style-type: none"> 1. 認知症の人にかかわる際の前提 <ol style="list-style-type: none"> ①認知症の人にかかわる前に ②あらかじめ確認しておくこと 2. 実際のかかわり方の基本 <ol style="list-style-type: none"> ①相手の気持ちを読み取る ②本人の行動を妨げない ③上手に質問する ④感謝の気持ちを伝える 	
【使用テキスト】 中央法規出版 「介護職員等 実務者研修テキスト 第4巻		【評価方法】 科目別小テストに対し、A=90点以上、B=80点以上C=70点以上、D=69点以下の4段階にて評価し、C以上を合格とする。	